

同時資料配布先：

大阪科学・大学記者クラブ
学研都市記者クラブ

2022 年 7 月 26 日

公益財団法人 地球環境産業技術研究機構

未来社会を支える温暖化対策技術シンポジウム in 関西
開催のご案内

当機構は、2022 年 9 月 22 日（木）、大阪科学技術センターにおいて、当機構の最新の研究開発成果についてご報告するシンポジウムを開催いたします。

本シンポジウムは、当機構の研究所長・下田吉之による基調講演と各研究グループ・センターから最新の研究成果についてご報告するほか、特別講演として慶應義塾大学教授の野村浩二先生にご登壇いただき、今後の政策立案や技術の実用化推進に役立つ知見を広く提供することを目的として開催いたします。

1. 開催趣旨

我が国では 2020 年 10 月の菅首相「2050 年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指す」宣言に続き、2021 年 4 月に地球温暖化に対する新たな目標「2030 年の温室効果ガスの排出 2013 年度比 46%削減」が掲げられました。加えて大阪・関西万博基本方針の中に「ビヨンド・ゼロを可能とする日本の革新的な技術を通して世界に向けて脱炭素社会の在り方を示していく」と役割が示されるように、革新的エネルギー・環境技術の研究開発には今まで以上に大きな期待が寄せられています。

当機構は設立以来、抜本的な CO₂ 削減を実現するための革新的エネルギー・環境技術の研究開発を推進するとともに、地球温暖化対策シナリオを作成して政策提言につなげてまいりました。本シンポジウムでは、当機構の研究領域である CCS 技術※1、バイオリファイナリー技術※2、無機膜※3を用いた分離・精製技術の研究開発や温暖化対策のシナリオ分析等の最新の研究開発成果についてご報告いたします。また、特別講演として、慶應義塾大学の野村浩二教授をお招きし、「エネルギー転換に向けた日本の課題」と題したご講演をいただきます。

地球温暖化問題やその対策技術にご関心をお持ちの多くの皆様のご参加をお待ちしています。

※1 CCS: Carbon dioxide Capture and Storage。発電所や製鉄所の排気ガスから CO₂ を分離・回収し地中に貯留する技術

※2 バイオリファイナリー： バイオマスからバイオ燃料や化学品を生産する技術

※3 無機膜： 水素社会に不可欠な水素の分離・精製などへの適用が期待されるセラミックや金属製の薄膜

2. 開催概要

主 催： 公益財団法人 地球環境産業技術研究機構（RITE）

後 援： 近畿経済産業局、公益社団法人 関西経済連合会、公益財団法人 新産業創造研究機構、
（予定） 公益社団法人 日本化学会、公益社団法人 化学工学会、公益社団法人 日本農芸化学会、
一般社団法人 エネルギー・資源学会、一般社団法人 日本エネルギー学会、
公益社団法人 2025 年日本国際博覧会協会

日 時： 2022 年 9 月 22 日（木） 10：00～17：35 （受付開始 9:30）

会 場： 大阪科学技術センター 大ホール（ポスターセッション会場：中・小ホール）

参加費： 無料

プログラム（敬称略）：

- ・ 基調講演： 需要側から考えるカーボンニュートラル
RITE 研究所長 下田 吉之
- ・ 講演 1： スマートセル創製技術によるカーボンニュートラル実現に向けた取り組み
バイオ研究グループリーダー 乾 将行
- ～ 休憩（昼食）～
- ・ 特別講演： エネルギー転換に向けた日本の課題
慶応義塾大学教授 野村 浩二
- ・ 講演 2： 排出削減コストとポテンシャル IPCC 推計との比較と示唆（仮）
システム研究グループリーダー 秋元 圭吾
- ～ 休憩（ポスターセッションを中・小ホールで開催）～
- ・ 講演 3： カーボンニュートラル達成に向けた新たな CO₂分離回収技術開発への取り組み（仮）
化学研究グループリーダー 余語 克則
- ・ 講演 4： CO₂地中貯留技術の実用化に向けての取り組み
－研究開発から実用化・事業化への推進－
CO₂貯留研究グループリーダー 薛 自求
- ・ 講演 5： カーボンリサイクルに資する無機膜および無機膜研究センターの取り組み
無機膜研究センター主任研究員 瀬下 雅博

<ポスターセッション>

14:30～16:30 まで、8 階中・小ホールにてご自由にポスターをご覧ください。
説明員もおりますので、お気軽にご質問ください。

（詳細はリーフレットを参照願います。）

3. 参加登録

参加を希望される方は、RITE ウェブサイト <http://www.rite.or.jp> よりお申し込み下さい。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため会場の座席数が少なくなっております。一定数になりましたら締め切らせていただきますので、早めのお申込みをご検討いただきますようお願い致します。

4. プレス登録

取材を希望される報道関係の方も、事前に参加申込みをお願いいたします。やむを得ず当日受付となる場合は、本人確認のため名刺をご持参下さい。

本件に関するお問合せ先：

（公財）地球環境産業技術研究機構

企画調査グループ 広報・産業連携チーム 樋口、久保、辰巳

TEL：0774-75-2301

未来社会を支える 温暖化対策技術シンポジウム in 関西

2022年9月22日(木) 10:00 ~ 17:35 (受付開始 9:30)

大阪科学技術センター(OSTEC)

大ホール

入場無料

(ポスターセッション会場：中・小ホール)

主催：公益財団法人 地球環境産業技術研究機構

後援：近畿経済産業局、公益社団法人 関西経済連合会、公益財団法人 新産業創造研究機構、公益社団法人 日本化学会、
(予定) 公益社団法人 化学工学会、公益社団法人 日本農芸化学会、一般社団法人 エネルギー・資源学会、一般社団法人 日本エネルギー学会、
公益社団法人 2025 年日本国際博覧会協会

SCOPE

我が国では 2020 年 10 月の菅首相「2050 年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指す」宣言に続き、2021 年 4 月に地球温暖化に対する新たな目標「2030 年の温室効果ガスの排出 2013 年度比 46% 削減」が掲げられました。加えて大阪・関西万博基本方針の中に「ビヨンド・ゼロを可能とする日本の革新的な技術を通して世界に向けて脱炭素社会の在り方を示していく」と役割が示されるように、革新的エネルギー・環境技術の研究開発には今まで以上に大きな期待が寄せられています。

当機構は設立以来、抜本的な CO₂削減を実現するための革新的エネルギー・環境技術の研究開発を推進するとともに、地球温暖化対策シナリオを作成して政策提言につなげてまいりました。本シンポジウムは、これらの成果報告の場として、加速する国際的な温暖化対策・長期戦略を踏まえ、今後の政策立案や技術の実用化推進に役立つ知見を広く提供することを目的とし、大阪にて開催致します。

プログラム

9:30	受付開始	
10:00 ~ 10:05	開会挨拶	専務理事 本庄 孝志
10:05 ~ 10:10	来賓挨拶	近畿経済産業局 資源エネルギー環境部長 杉浦 孝志
10:10 ~ 10:55	基調講演	需要側から考えるカーボンニュートラル RITE 研究所長 下田 吉之
10:55 ~ 11:45	講演 1	スマートセル創製技術によるカーボンニュートラル実現に向けた取り組み バイオ研究グループリーダー 乾 将行
11:45 ~ 13:00	休憩	
13:00 ~ 13:45	特別講演	エネルギー転換に向けた日本の課題 慶應義塾大学教授 野村 浩二
13:45 ~ 14:35	講演 2	排出削減コストとポテンシャルー IPCC 推計との比較と示唆(仮) システム研究グループリーダー 秋元 圭吾
14:35 ~ 15:10	休憩	ポスターセッションを中・小ホールで開催
15:10 ~ 16:00	講演 3	カーボンニュートラル達成に向けた新たな CO ₂ 分離回収技術開発への取り組み(仮) 化学研究グループリーダー 余語 克則
16:00 ~ 16:50	講演 4	CO ₂ 地中貯留技術の実用化に向けての取り組み ー研究開発から実用化・事業化への推進ー CO ₂ 貯留研究グループリーダー 薛 自求
16:50 ~ 17:30	講演 5	カーボンリサイクルに資する無機膜および無機膜研究センターの取り組み 無機膜研究センター主任研究員 瀬下 雅博
17:30 ~ 17:35	閉会挨拶	常務理事 河上 豊

ポスターセッション

14:30 ~ 16:30 まで、8 階中・小ホールにてご自由にポスターをご覧いただけます。
説明員もおりますので、お気軽にご質問ください。

アクセス

大阪科学技術センター (OSTEC)

8 階 大ホール

中・小ホール (ポスターセッション会場)

- 地下鉄四つ橋線「本町」駅 28 号出口より北へ徒歩 5 分
- 地下鉄御堂筋線「本町」駅 2 号出口より西へ徒歩 8 分

お申し込み

RITE ウェブサイト

<https://www.rite.or.jp> より

お申し込みください。

